

2面 大椿ゆうこさんキックオフ  
3面 沖縄日誌1月  
4面 ミヤンマーに平和を!  
5面 岸田政権の原子力政策批判(下)  
6面 優生保護法 熊本地裁判決批判  
7面 転載 天神峰現地で闘おう  
8面 長期連載 先人たちの闘いに学び生かそう



反帝主義・反スターイン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ!

- 発行所 前進社関西支社  
〒532-0002  
大阪市淀川区東三国6-23-16  
(振替 00970-9-151298)
- 定期購読 購読料(送料別)  
1月 400円(送料 188円)  
半年 2,400円(送料 1,128円)  
1年 4,800円(送料 2,256円)
- 発行人 佐藤一

革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikakukyodo.jp/>

# 軍拡・増税阻止 統一地方選勝利で岸田政権打倒



前列左から、つじ顧問、湯川委員長、戸田代表、木村副代表らを先頭に、統一地方選への決意を固めた(2月3日、大阪市内)

2月3日午後、「連帯ユニオン議員ネット第18回大会」が、大阪市西区の連帯ユニオン会館で、会員議員・予定候補者、連帯労組関係者、連帯労組幹事部役員・市民ら40人の参加で成功裏に勝ち取られた。大会は4月の統一地方選を前にして連日各地で奮闘している議員・予定候補者、総選挙・参議院選で反対した仲間、各地区の反対・反基地闘争、関生弾圧と闘う仲間が

## 連帯議員ネット大会開催 維新を倒し、選挙勝利を

一堂に会して自公政権・維新との闘いを宣言した。

大会は議員ネット代表・戸田ひさよし前門真市議、副代表・木村真豊中市議の司会進行のもと、連帯労組近畿地本・垣沼陽輔委員長の来賓あいさつ、議員ネットのつじ恵顧問(元衆議院議員・れいわ新選組)の政治提言、副代表・中西ともこ箕面市議の緊急報告で始まつた。次いで今次統一地方選を闘う高木

セージが紹介された。また戸田代表から活動報告のあと、役員体制が確認・承認され、統一地方選に勝利していく決議が全体で承認された。

このうえで闘生をめぐる第二部の活動報告で、岸田政権の軍拡・増税攻撃と、少子高齢化への無策などの上、大阪維新はカジノを推進。家族イデオロギー強化と闘ってきた白石孝さんが20分でわかるミニ講演。動画も交えての鹿児島県西之表市の「馬毛島基地問題の現状と闘い」を和田香穂里前市議が。さ

岸田政権の大軍拡・大増税、原発全面推進に怒りが拡大している。子育て無策の「愚か者」発言(丸川珠代)の暴露や、G7最低の人権を呈した首相秘書官のLGBT差別発言。北九州市長選では自民候補が敗退。山口・下関では安倍派市議が激減した。軍拡・増税、統一教会擁護の岸田政権打倒の春季攻勢を強めよう。

1月23日の岸田文雄首相の施政方針演説は「敵基地攻撃能力の保有」「5年間で43兆円の防衛力強化」を掲げ、憲法9条を完全に投げ捨てる日本を戦争国家にする宣言だ。

国に届く射程、千キロのスタンダード・ミサイルを装備。「防衛力の抜本的強化」を第1とし、「相手に攻撃を思いとどまらせるための反撃能力」を掲げ、中国や朝鮮民主主義人民共和国は、「憲法・国際法の保有」を掲げ、中国やい」とウソを言っている。

1972年10月田中角栄首相答弁は「専守防衛ないし専守防衛とは、防衛上の必要からも相手の基地を攻撃することなく、もっぱらわが国土及びその周辺において防衛をおこなう」ということであり、これはわが国防衛の基本的な方針だ。

憲法9条により、集団的自衛権の行使などを海外での武力行使を禁止し、自國が攻撃されると安全保険関係が変わった」「中国は20倍の最後の歯止めをはずすことを意味する。

岸田政権は「専守防衛」を完全に破って、年間の戦争法(集団的自衛)を完全に破って、年金が1255兆円になり、GDPの263%にもなる世界第2位の借金大国だ。1位ベネズエラが307%。多くの人が貧困と物価高に苦しむ自死も増えている。この中で軍事費を5746億円を軍事転用するという凶悪さだ。

岸田政権は「新しい資本主義」の「投資と改革」では、

「ナンバー推進」

のうえで闘生をめぐるここ10年来の情勢について報告の後、自分自身に懲役8年が求刑され、3月2日に迫った判決について「自分はやましいことはないの

で、何も恐れることはない」と語った。そのうえで、この間の闘生

で、何を恐れることはない」と語った。そのうえで、この間の闘生









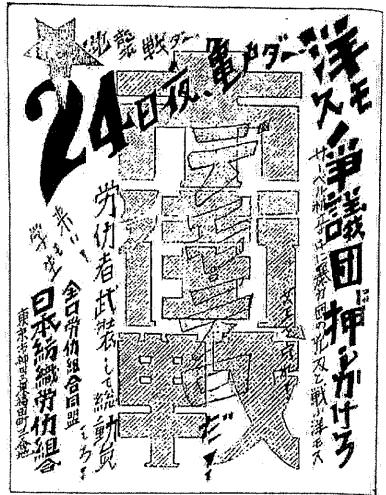




長期・読み切り連載

大庭伸介

先人たちの闘いの成功と失敗を学び現在に生きよう



**大恐慌下で展開された洋モス争議女性労働者たちが暴力団を撃退**

1929年、ニュー労働者の大部分は中間ヨークのウォール街から起きた世界大恐慌か、27年の金融恐慌から立ち直れないでいた日本経済に深刻な打撃を与えた。とくに海外輸出に依存する織維産業は甚だダメージを受けた。資本家たちは工場閉鎖や大量解雇で、細胞がつくられ、左派難局を切り抜けようとしました。

東京都墨田区(現・東京府南葛飾郡)龜戸町に本社と主力工場をおく、東洋モスリン(以下、洋モス。モスリンは薄手の毛織物)に本盛期4500人のは、最盛期4500人の労働者が働いていた。488人の首切りを宣した。

会社は1930年2月に490人の首切りを行った。この事件をキッカケで労働者の交流が始まっていった。

女性労働者たちは本場の要所を固めて占拠した。工場内の柱や壁・ドアには「婦人労働者の強さを見よ!」「解放は闘争に在り!」などと大書して置いた。壁に張り巡らされたビラが張り巡らされた。彼女たちは工場の内外でおこなわれた集会で氣炎あげ、数隊を編成して労働歌を

ヨークのウォール街から起きた世界大恐慌か、27年の金融恐慌から立ち直れないでいた日本経済に深刻な打撃を与えた。とくに海外輸出に依存する織維産業は甚だダメージを受けた。資本家たちは工場閉鎖や大量解雇で、細胞がつくられ、左派難局を切り抜けようとしました。

東京都墨田区(現・東京府南葛飾郡)龜戸町に本社と主力工場をおく、東洋モスリン(以下、洋モス。モスリンは薄手の毛織物)に本盛期4500人のは、最盛期4500人の労働者が働いていた。488人の首切りを宣した。

会社は1930年2月に490人の首切りを行った。この事件をキッカケで労働者の交流が始まっていった。

女性労働者たちは本場の要所を固めて占拠した。工場内の柱や壁・ドアには「婦人労働者の強さを見よ!」「解放は闘争に在り!」などと大書して置いた。壁に張り巡らされたビラが張り巡らされた。彼女たちは工場の内外でおこなわれた集会で氣炎あげ、数隊を編成して労働歌を

告した(第2次整理)。

1924年の大恐慌下で、女性労働者たちが暴力団を撃退

不退転の姿勢を固め

2000余の労働者・町民が大行進

ストップ大軍拡! 市民集会&amp;デモ

in HYOGO

最初、組合幹部はス

トライキで闘うことをためらっていた。しか

し女性労働者たち(賃

金は男性労働者の半分

以下)の突き上げで、

26日従業員2482人(うち女性2062人)

を、

「泣きの涙」から闘う主体へ③ー上

## 資本の横暴に抗う女性たち

10月1日から引き揚げてしまつた。そこで会社は同一資本系統の入山炭鉱から多数の人夫を呼び寄せた。彼らは深夜寄宿舎を襲い懐中電灯で照らしながら一枚一枚ふとんをめぐり、女性労働者の頭を殴つたりした。

不退転の姿勢を固めた会社は、女性労働者たちを保護者に引き渡すことには本腰を入れた。かくして、女性労働者たちを保護者に引き渡すことには本腰を入れた。

1923年の関東大震災では13人の戦闘的労働者が軍隊に銃殺されたり地もあり、争議団に心を寄せる町民が多く、たちまち1万人に近い大行進になつた。

このような状況のなかで、南葛地方には

ターナーなどで闘争の情況

を未組織労働者に宣伝

する事で、官憲の暴虐

にたいして監視組織を

立てることで、および広

く帶を震撼させた。市

する事で、官憲の暴虐

にたいして監視組織を

立てることで、および広